

令和2年11月16日

循環器内科に通院中の患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名 植え込み型除細動器の心筋に与える影響の検討

研究機関 市立札幌病院 循環器内科

研究責任者 循環器内科 横式 尚司

研究の目的

植え込み型除細動器(Implantable Cardioverter Defibrillator; ICD)には、経静脈リードによる植え込み型除細動器(Trans venous-ICD;TV-ICD)ならびに皮下植え込み型除細動器(Subcutaneous-ICD;S-ICD)があり、いずれも不整脈による心臓突然死予防に有効であることがわかっています。しかし、不整脈を停止させるために実施されるショック治療(いわゆる電氣的除細動)が心臓の筋肉に与える影響(心筋傷害)は十分にわかりません。本研究では、血液検査でわかる心筋傷害の程度に関して、S-ICDとTV-ICDに違いがあるのか否かを検討します。

研究の方法

1 対象となる患者さん

2020年11月以降～2022年12月31日に当院で植え込み型除細動器治療を受けられた患者さん。

2 利用するカルテ情報

本研究に必要な項目は、通常の診療記録から得られる情報です。

- ① 年齢、性別、既往歴、併存疾患など
- ② 血液検査、心エコー検査所見、心電図所見など
- ③ 治療内容

個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究

成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報を利用しません。

※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。

【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北 11 条西 13 丁目
市立札幌病院循環器内科 横式尚司、鳥羽真弘
電話： 011-726-2211（内線：5517）